

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書発行日 4 年 2 月 15 日 様式SR-EB-01-E
証明書発行No. 12-23 標章No. 1405436

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 東空		管理 No. YB-046		(検査済装着機械) メーカー名 ヤマ-		使用者住所 氏名又は名称		P城村字久場1991番地 町田機工株式会社											
型式 TMB-3M		型式 V1030-6		製造番号 4103		製造番号 6J003		機械管理者氏名 町田 宗才											
性能 175 kg		検査年月 R3 年 12 月		検査業者登録No. 第 17 号		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 幸 悟											
検査実施場所 コサ・(岩)		検査年月日 R4 年 2 月 15 日		検査者氏名 幸川 善之 (平)		責任者													
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容						
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、ガス漏れ、接続部緩み（空圧式）、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓							
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓			12	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓							
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルとハウジング部ブシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視 スケール	✓	L		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓							
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視 操作 聴診	✓		油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	—	—						
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			15	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓							
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓							
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	—	—						
空圧装置（空圧式）	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—	表示 操作	18	表示板	損傷、取付	目視	✓							
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—		19	操作レバー等	ストローク、おた	目視 操作	✓							
	10						安全 車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓							
						21													
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓							
事業者等 への等	次回特定自主検査実施年月 R5 年 2 月																		
	ケリス給脂を行って下さい。																		
補修等の措置内容																			
照合No.	補修箇所及び不具合状況				補修年月日		補修実施内容												
3	ケリス不足				R4.2/15		ケリス給脂												
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。										記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
											×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 〇 年 〇 月 〇 日 様式SR-EHC-01-E

証明番号 12-23 標準 No. 1405430

メーカー名	マニター	管理 No.	DX-102	使用者住所 氏名又は名称	〒城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	V1030-6	稼働時間	719 h	機械管理者氏名	町田 宗才
製造番号	6J005	性能	0.09 m³	検査業者登録番号	第 1 7 号
検査実施場所	宜野原村松田	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 幸 隆		
検査年月日	R3 年12月7日	検査者 氏名	平川 善之		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(950 min⁻¹)、無負荷最高回転(2100 min⁻¹) b *回転の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ c *排気の状態 ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 d *エアクリナー シリンダーヘッド、マニホールドの取付 e *締付け 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) f *弁すき間 圧縮圧力 (MPa) g *圧縮圧力 噴射圧力 (MPa) h *噴射圧力 噴霧状態 良○・不× i *噴霧状態 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ j *過給器 ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱着、防振ゴム損傷・劣化 k *エンジンマウント	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レントゲン等	/ / / /	/ /
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	/	—
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	/	—
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	/	—
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電池電圧計	/	—
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7					
	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	/	—
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、触診、スケール、マス	/	—
	10	履帯	シュールコード・変形・摩耗、取付・リンク・ブッシュ・ピン・ピン受け、ピン抜け、ピン抜け(欠け・老朽・摩耗)	目視、スケール、探傷器	/	—
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老朽・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
走行装置	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、聴診	/	—
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	/	—
	14					
	15	駐車ブレーキ	効果	目視、操作	/	—
制動	16					
	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形、摩耗、緩み、取付・ピン・シール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	/	—
	18	ツース	脱着、かた、摩耗	目視、触診	/	—
	19	ブレード	亀裂・変形、摩耗、緩み、取付	目視、操作、探傷器	/	—
	20	フック	変形、摩耗、亀裂・外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	/	—
	21					
作業装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	/	—
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	/	—
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷、老朽化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	/	—
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、デスター	/	—
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、デスター	/	—
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	/	—

3 年 間 保 存

DX-102

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		備考						
					良	不良							
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音										
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓								
	31												
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓								
	33												
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓								
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓								
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓								
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドアの開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷		✓								
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓								
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓								
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓								
	44	表示板	損傷、取付		✓								
	45	灯火装置、警告器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓								
	46	計器類	作動	目視	✓								
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓								
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油装置作動	目視、操作	✓								
	49												
	総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓							
排ガス装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓								
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 R4 年 12 月												
	オイル等は、使用前に点検して下さい。												
補修等の措置内容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容									
1	E3-3リ-7-331		R3.12/7	E3-3リ-7-331 清掃									
2	エンジンオイル不足		"	エンジンオイル補給									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
						×	⊗	△	A	T	C	L	-